

2018 年 4 月 早稲田大学大学院政治学研究科

博士後期課程推薦入学試験募集要項

大学院政治学研究科では、当研究科修士課程・専門職学位課程修了者が博士後期課程に進学し、専門分野の研究者および高度な専門業務に従事するための研究能力の養成を目的とした推薦入学試験を実施します。

1. 募集人数：若干名

2. 出願資格：

以下①～③の全てを満たす者。

- ① 当研究科修士課程または専門職学位課程に在学中の者。
- ② 2018 年 3 月修了見込かつ 2017 年秋学期に修士論文・リサーチペーパー審査を受験する者。
- ③ 分析手法認定試験に合格している者。

3. 出願期間：

2018 年 1 月 10 日(水)～1 月 12 日(金) 9:00～17:00

4. 出願方法：

出願期間内に当研究科事務所へ直接持参、または「簡易書留郵便」で送付すること
(郵送の場合は 2018 年 1 月 12 日(金) 必着)

5. 提出書類：

- ① 入 学 志 願 票 (所定用紙)
 - ② 研 究 計 画 書：所定用紙に従い、全体が 5 ページ以内に収まるようにしてください。
 - ③ 英語能力試験スコアカード：
 - ・「TOEFL (PBT または iBT)」 「TOEIC」 「IELTS」 のいずれかのスコアカードを提出してください。
 - ・有効期限は test date が出願締切日からさかのぼって 2 年以内のもの。コピー可。複数提出可。
 - ・修士・専門職学位課程入学試験時に提出した英語能力試験スコアが研究科の定める基準点以上の者 (TOEFL iBT 80 点 / TOEIC 800 点 / IELTS 6.7 点) は、修士課程・専門職学位課程入学試験出願時のスコア再提出を認めます。
 - ・母国語が英語である者、英語圏の高等教育機関 (大学以上) を英語によるカリキュラムで卒業した者は、スコアカードの提出は不要です。
- ※TOEFL スコアを提出する者は、必ず Examinee Score Report を提出してください。
※TOEIC スコアを提出する者は、本人に送付される公式認定証を提出してください。TOEIC 団体特別受験制度による IP スコア等の提出は認められません。

※出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等は返還しません。

※修士論文のコピー、修士論文概要書は提出不要です。

6. 入試日程

手続等	日程	備考
出願期間	2018 年 1 月 10 日(水)～1 月 12 日(金)	-
選考期間	2018 年 1 月 30 日(火)～2 月 5 日(月)	早稲田キャンパスにて、修士論文/リサーチペーパー審査と同時に行う。
合格者発表	2018 年 2 月 16 日(金) 10:00	早稲田キャンパスにて、修士論文/リサーチペーパー合否発表と同時に行う。

7. 選考方法：提出書類と面接試験にて合否を決定する。

8. 面接試験日：2018年1月30日(火)～2月5日(月) 於：早稲田キャンパス

※面接試験は修士論文/リサーチペーパー口頭試問と同時に行います。受験票は
修士論文/リサーチペーパー口頭試問当日に政治学研究科事務所にてお渡しします。

9. 合格者発表：2018年2月16日(金) 10:00 於：早稲田キャンパス臨時事務所(大隈ガーデンハウス1階)

※修士論文/リサーチペーパー合格者発表と同時に発表します。

10. 入学手続期間：2018年3月5日(月)～3月9日(金)

※一度提出した書類および学費等は原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合には、学費等のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細については合格者に交付される「入学手続の手引き」を参照してください。

11. その他：

・博士後期課程推薦入学試験への出願にあたっては、入学検定料の支払いは不要です。

12. 入学金・学費・諸会費：

＜2018年度4月入学者 入学金・学費・諸会費（予定）＞

(単位：円)

年度	納入期	入学金	学費		諸会費			合計
			授業料	演習料	学生健康増進互助会費	学会入会金	学会会費	
初年度	2018年度春学期	200,000	224,000	3,000	1,500	2,000	750	431,250
	2018年度秋学期	—	224,000	3,000	1,500	—	750	229,250
	計	200,000	448,000	6,000	3,000	2,000	1,500	660,500
第一年度	2019年度春学期	—	324,000	3,000	1,500	—	750	329,250
	2019年度秋学期	—	324,000	3,000	1,500	—	750	329,250
	計	—	648,000	6,000	3,000	—	1,500	658,500
第三年度	2020年度春学期	—	324,000	3,000	1,500	—	750	329,250
	2020年度秋学期	—	324,000	3,000	1,500	—	750	329,250
	計	—	648,000	6,000	3,000	—	1,500	658,500

注1. 当学の学部、大学院、専攻科の卒業、修了または退学者が再度当学に入学者の場合、入学金が免除されます。

2. 当学政治経済学部、政治学研究科、または経済学研究科出身者は、学会入会金が免除となります。

3. 演習料・諸会費については、変更される場合があります。

一度提出した書類および納入した入学金、学費および諸会費は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退した場合には、学費および諸会費のみ返還の対象となります。また、当学の2018年度4月入学試験において複数の研究科から入学を許可された場合、本人からの申し出により、既に納入した入学金、学費および諸会費を入学希望研究科の費用に振り替えることができます(入学手続期間が全く重ならない研究科間に限られます)。手続方法等、詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。

13. 注意事項

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。早稲田大学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

1. 出願の際に当学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となることがあります。
2. 次のことをすると不正行為となることがあります。
 - ① カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、他の人から答えを教わることなど）。
 - ② 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - ③ 試験時間中に携帯電話を身に付けること、使用すること。
 - ④ 試験時間中に携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
 - ⑤ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑥ 試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。
 - ⑦ 志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑧ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
3. ・不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。
 - ・試験監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - ・別室での受験を求めること。
4. ・不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
 - ・当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと。
 - ・当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

【個人情報の取り扱いについて】

当学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれらに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。

【早稲田大学入学試験実施に関して】

早稲田大学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。

あらかじめご了承ください。

◆受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ① 生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行ないません。
- ② 試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく試験監督員が試験教室外に持ち出し、試験本部で保管すること、あるいはかばんの中から携帯電話・時計等を取り出し鳴動停止の操作をすることがあります。
- ③ 机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ④ 他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。

◆不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

【受験生の皆さんへお願い】

- ① 万全の体調で試験に臨めるよう、普段から手洗いやうがいを慣行し、ご自身の健康には十分留意して下さい。
- ② 入学試験会場でのインフルエンザ等感染症への感染を防ぐため、必要に応じて各自でマスクを用意して下さい。
- ③ 咳・くしゃみが出る方はマスクを着用する、咳エチケットを守るなど、周囲の方への感染防止にご配慮下さい。

特別措置について

身体機能の障がいにより、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当研究科事務所にお問い合わせ下さい。また、大きな病気やけがのため、受験および就学に支障をきたす恐れがある方についても、それが万一出願後に起こった場合でも、速やかにお問い合わせください。

以上

連絡先

早稲田大学大学院政治学研究科事務所

TEL 03(3203)6150 Fax 03(3204)8957

Email gspss-admission@list.waseda.jp

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1